

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

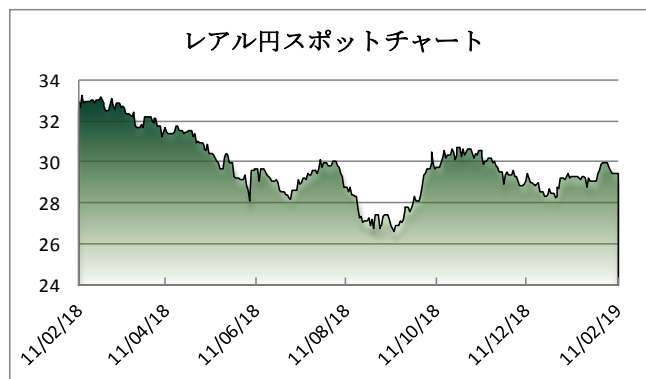
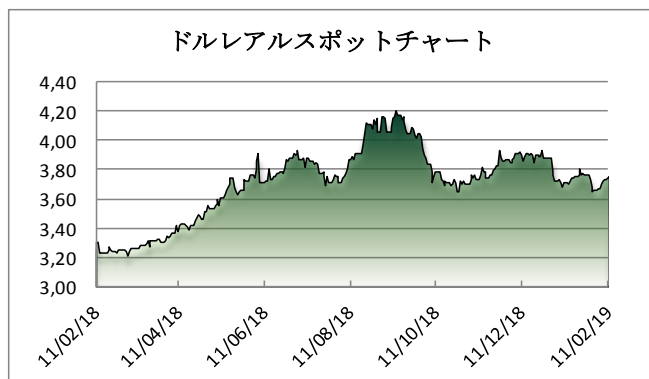
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Bolsonaro大統領の健康状態、年金改革法案早期承認期待の後退、米中首脳会談開催と米政府機関再閉鎖への懸念といったネガティブな材料が重石となり、3.77台半ばまでレアルが急落。2月のレアルの対ドルの下げ幅は3%に達しており、楽観的期待が席卷した1月相場の巻き戻しが懸念される状況。ボベスパ指数も4日に記録した過去最高値から既に4%以上水準を切り下げており、新政権がマーケットの期待を維持できるかどうかの瀬戸際となっている。本日のブラジルマーケットは上記の懸念材料が幾つか晴れることが期待されるため、昨日の下げ分をある程度取り戻す見通し。複数の地元紙は、同大統領が、「最短で明日退院する可能性がある」と報道。同大統領が復帰すれば年金改革法案の進展が期待されるため、不透明感の強かった法案の全体像が垣間見れると予想される。米中首脳会談開催については、トランプ大統領が「今月中に首脳会談は開催されない」と発言したことで両国の溝が深まることが懸念されていたが、コンウェイ米大統領顧問は昨日FOXニュースとのインタビューで、「大統領は近日中に習近平国家主席と会談したいと思っている」と発言。3月1日の交渉期限までに両国が合意に達しなければ、同大統領は中国からの輸入品2000億ドル相当への関税率を従来の10%から25%に引き上げると言明していたが、同顧問は、「大統領は合意を欲しており、それが米国の国益にとって公平なものになると考えている」と述べている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月8日	2月11日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7320	3,7558	0,64%	1,14%	3,6374	3,8991
	対円	JPY	29,42	29,38	-0,14%	0,50%	30,08	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2260	4,2341	0,19%	-0,54%	4,1646	4,4568
円	対ドル	JPY	109,73	110,38	0,59%	1,75%	104,87	110,65
	対ユーロ	JPY	124,26	124,50	0,19%	0,05%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	95.343	94.413	-0,98%	0,81%	98.589	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	173,10	174,02	0,53%	-5,64%	209,52	162,39
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,04	9,04	0,00%	-1,59%	9,24	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,52	6,51	-0,23%	-1,89%	6,69	6,33
3 Months US Dollar Libor		%	2,69775	2,68800	-0,36%	-3,56%	2,8039	2,6970
CRB Index (国際商品指数)		Index	178,04	177,11	-0,52%	-0,54%	182,25	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。